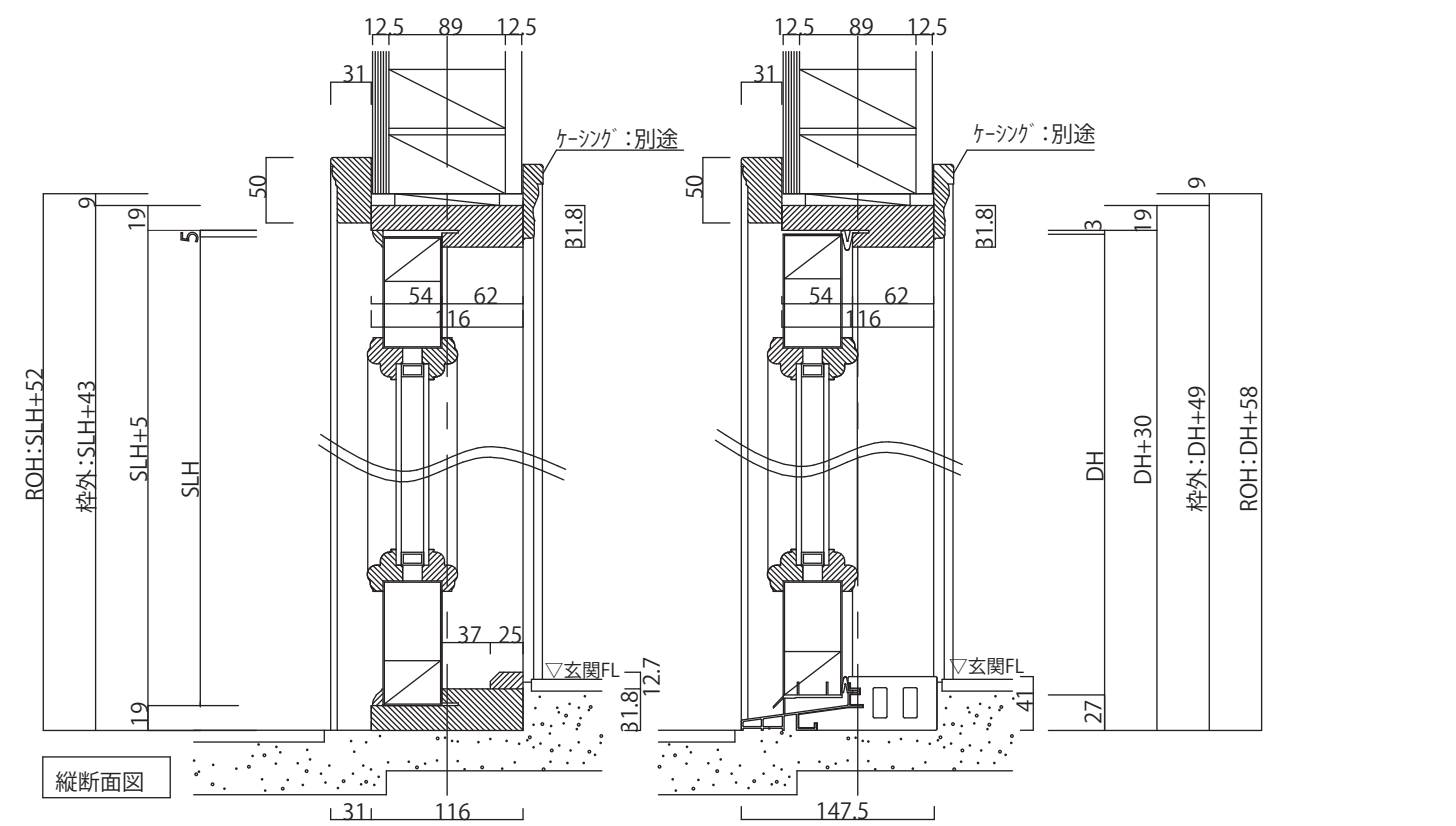
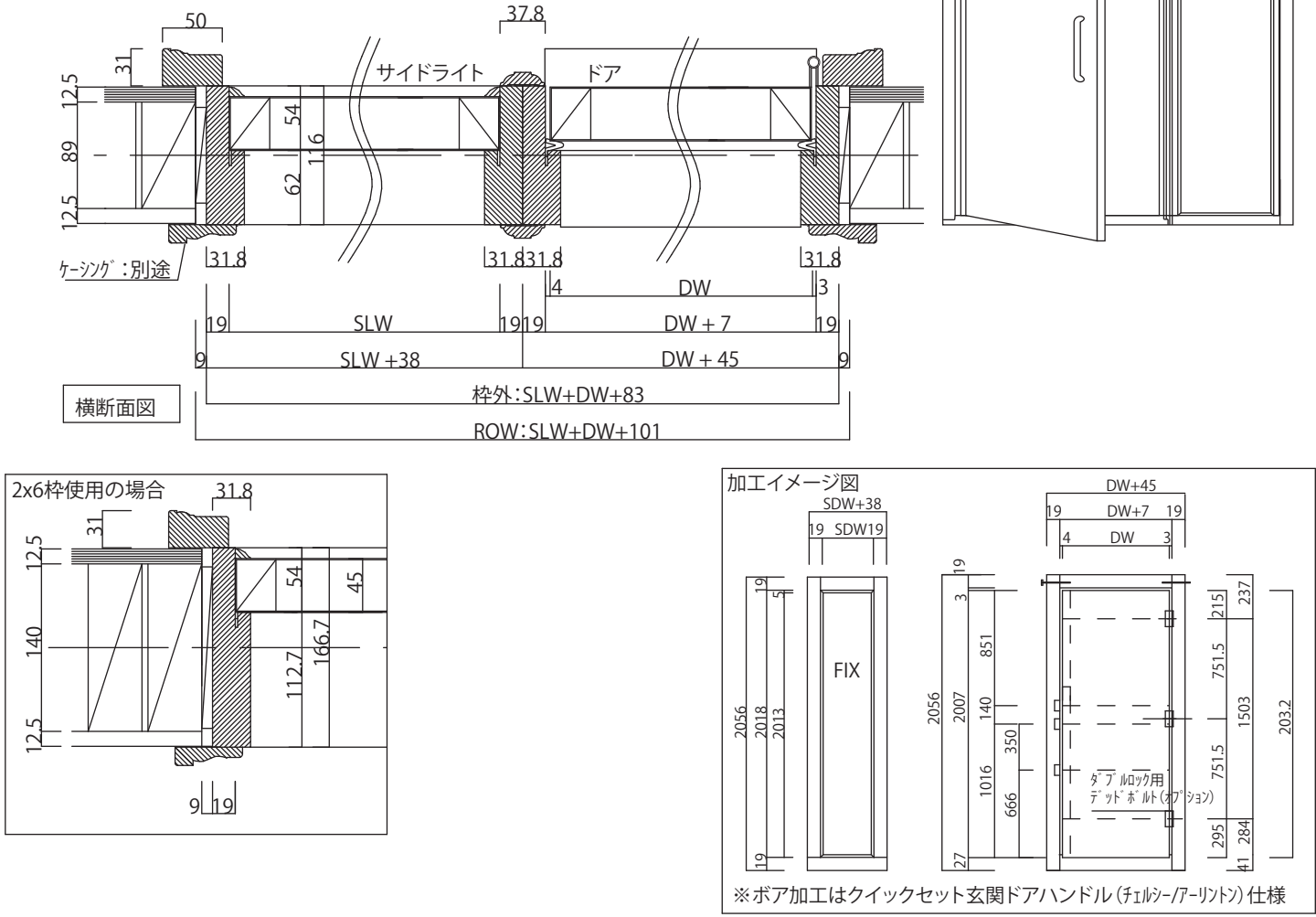


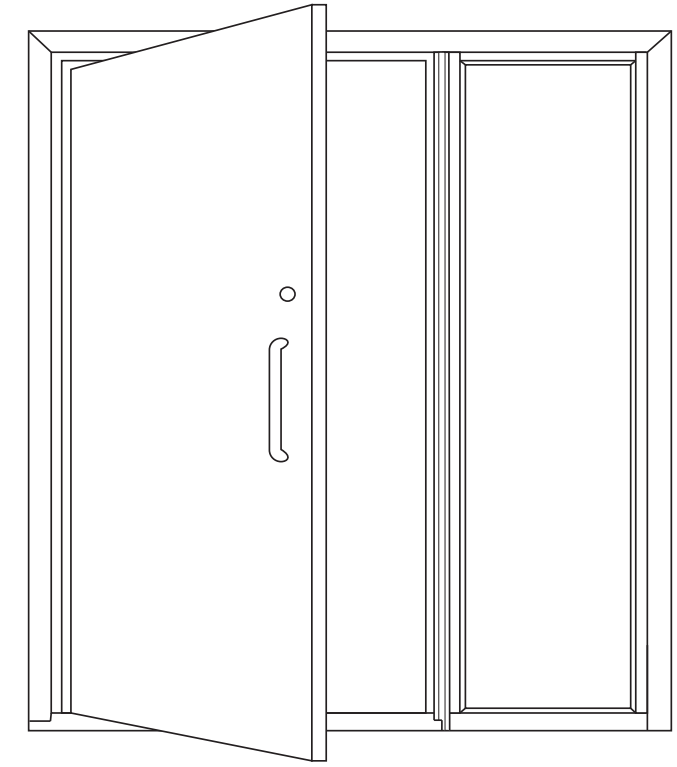
片袖/両袖ドア納まり図 【樹脂製枠】



その他の仕様は当社Webサイトの「カタログ・図面ダウンロード」ページよりご参照ください。

PreSet Door エクステリアドア 施工説明書

片袖 / 両袖ドア ノックダウン仕様



注意事項

- ・開梱時に種類と数量を確認してください。
- ・商品に破損や異常がないか確認してください。
- ・万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、弊社営業担当者までご連絡ください。
- ・玄関ドア以外への転用および改造は行わないでください。
- ・ねじ止め箇所は、指定してあるねじを全て確実に止めてください。
- ・ドア本体は重いもので約 50kg あります。建て込みの際には三人以上で扱うなど、取り付けには十分ご注意ください。
- ・シーリング（コーキング）は、塗布箇所を十分に清掃し、指定箇所全てを確実に行ってください。
- ・組立・取り付け完了後、開閉作動や施解錠が正常に行うことができること、および使用上の不具合がないか確認してください。
- ・施錠した状態で枠とドア間等に隙間が生じていないか、ご確認ください。
- ・引渡し前に清掃を行い、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

梱包内容

標準セット	梱包内容	数量	備考	確認
ドア	ドア	1 枚	ボトムウェザーストリップ付	
袖ドア	子ドア FIX	1 枚	(両袖は 2 枚) 四方枠、押し縁取付済み完成品	
ドア枠	ドア枠	3 本	樹脂製 2×4/2×6 (上枠 1 本 縦枠 2 本)	
	ウェザーストリップ	3 本	ドア枠、ボトムシルに使用	
	ブリックモールド	3 本	樹脂製 又は 木製 (上用 1 本 縦用 2 本)	
	ボトムシル	1 本		
	平丁番 (長ビス 2 本)	3 枚	ゴールド / シルバー / アンティークプラス / ブラック	
	ケーシング	2 本	(両袖は 4 本) 子ドア FIX とドア枠接合部に使用	
	組立・躯体取付用ビス	24 本		

施工手順

①上枠と縦枠の取り付け（定寸カット・欠き込み加工済み）

三方枠を組み立てます。

- 上枠と縦枠は片側 4 本のビス（65mm）で固定します。

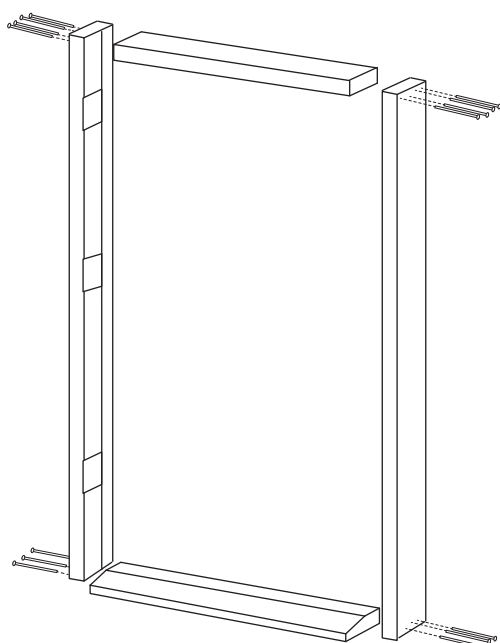
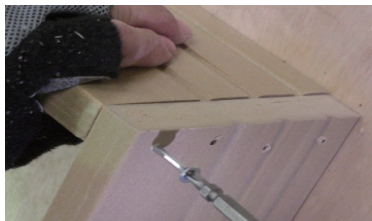
【ポイント】・縦枠の上枠が取り付け部分（戸当り部分）に一部欠き込みが施してあります。

- 縦枠に 4 ヶ所の下穴が開いています。

- 縦枠の上枠が取り付け部分にシリコンコーキングを打ちます。戸先側、吊元側共に同じ様にビス止めします。

【ポイント】・接着目的にシリコンコーキングを打ちますが、塗装を考慮しシリコンコーキングがはみ出ない様に注意してください。

戸当り部分が縦枠、上枠共段差ができないよう注意してください。



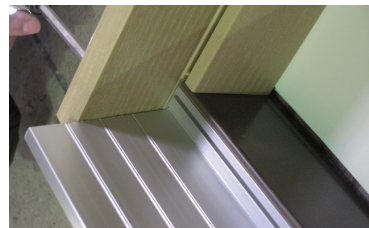
②ボトムシル（杓摺り）の取り付け

- ボトムシルと縦枠は片側 3 本のビス（65mm）で固定します。
- 縦枠のボトムシルが取り付け部分にシリコンコーキングを打ちます。

戸先側、吊元側共に同じ様にビス止めします。

【ポイント】・縦枠に 3 ヶ所の下穴が開いています。

- 接着目的にシリコンコーキングを打ちますが、塗装を考慮しシリコンコーキングがはみ出ない様に注意してください。戸当り部分が縦枠、下枠共段差ができないよう注意してください。



③玄関ドアの準備

- 丁番を付属のビスを使用しドアに固定します。

開き方向を確認し丁番の向きを決めてください。

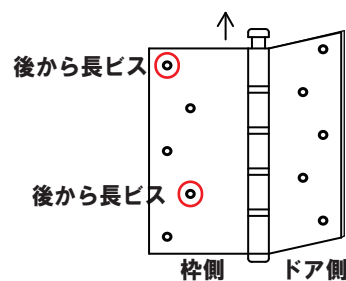
【ポイント】・丁番の上下を確認し取り付けてください。

- 取り付け位置（丁番の出入り）を必ず合わせてください。

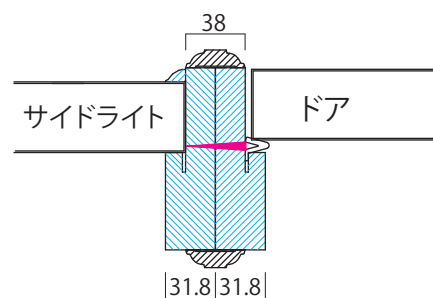
④ドアと枠の取り付け

- 丁番の固定位置が縦枠に欠き込みされています。付属のビスを使って固定します。

【ポイント】各丁番 5 本ビスで固定しますが、上から 1 番目と 4 番目には長ビスを使用しますのであけておきます。



丁番の芯を抜いて、ドアと枠を外しておきます。間のリングをなくさないようご注意ください。



⑤ドア枠とサイドライトの取り付け

- ドア枠とサイドライト（袖）を連結します。連結部分にシリコンコーキングを打ち、上下前後を合わせてクランプ等で押さえます。

- ドア枠側よりウェザーストリップの裏側から 38mm のビスで固定します。

- 上下面に波釘や糸かすがいなどで枠同士が開かないように固定します。

- 枠の接合部分にコーキングを打ち覆うようにケーシングをあて、ピンネイルまたはフィニッシュネイルで固定します。

【ポイント】接着目的にシリコンコーキングを打ちますが、塗装を考慮しシリコンコーキングがはみ出ない様に注意してください。

⑥枠を躯体に取り付け

- 躯体と枠のクリアランスにスペーサーを入れます。

吊元側の丁番部等に 7 ヶ所程度（丁番の下とその中間、上下のコーナー部等）サイドライト側に 5 ヶ所程度、枠外寸法に合わせてスペーサーを固定します。

- 組み立てたドア枠を躯体開口部に入れます。

【ポイント】枠の室内側の面を石膏ボードの面と平らになるように、室外側から当て木を当てて軽く叩いて調整します。

- 吊元側のスペーサーの部分にビスを打ち固定します。

この時ビス頭が隠れるようにウェザーストリップで隠れる部分に打ちます。

- 各丁番の上から 1 番目と 4 番目に付属の長ビスを打ち、躯体まで止めつけます。

【ポイント】ドアの重みによる枠の変形・ドアの下がり等の不具合が発生する恐れがありますので、必ず長ビスを躯体に固定してください。

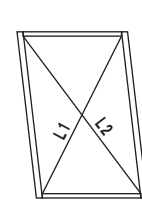
- 吊元側の固定が終わったらボトムシル（杓摺り）が水平になるように調整します。

- サイドライト側を固定する前に枠内寸法を確認し、必要ならスペーサーを追加して室内側から躯体に向かってビスで固定します。ウェザーストリップがないためビス頭が見えますので、1mm 程度深くビスを打ちパテ埋めするか、ビスキャップをご用意いただき施工してください。

【ポイント】枠内寸法は必ず上から下まで数ヶ所確認し、合わせてください。

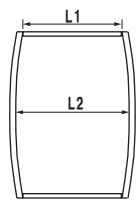
【枠の取り付けについて】枠を取り付ける際には、以下の寸法をお守りください。

枠の対角寸法差



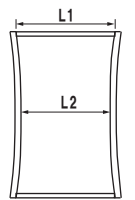
L1-L2=3mm 以下

枠のはらみ



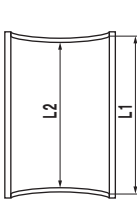
L2-L1=2mm 以下

枠のつづみ



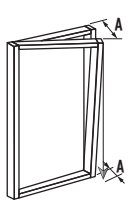
L1-L2=2mm 以下

枠のそり



L1-L2=±3mm 以下

枠のねじれ



A=2mm 以下

⑦ウェザーストリップの取り付け

- ウェザーストリップが 3 本同梱されています（L=2075mm）。

- 上枠・左右縦枠・下枠の順番で枠内の寸法に合わせてカットしてください。

- ウェザーストリップは四方に取り付けます。

四隅は隙間があかないようにウェザーストリップを取り付けてください。



⑧ブリックモールドの取り付け

- 各現場の指示に従いちり寸法を合わせブリックモールドを取り付けます。

上の両隅部は留加工（45 度カット）で収めます。

- 縦枠上枠共、適正なちり寸法でカットしておきます。

【ポイント】ブリックモールドのコーナー部（留部）の段差発生を防ぐ意味で上部よりビスで固定してください。

ブリックモールドの傷や開閉時の摩擦音を防ぐ為、丁番とブリックモールドは必ず隙間を空けてください。

- ブリックモールドを枠側躯体側共に隙間やグラつきの無い様に固定します。打ち込み跡が目立ちにくいよう、フィニッシュネイルの使用をお勧めします。

接着剤は現場の指示に従って使用してください。

最後に丁番の芯を戻して、ドアを取り付けます。

